

給食だより 9月号

平成30年9月1日
港区立高陵中学校



長い夏休みも終わり、2学期が始まりました。夏休みの間は生活リズムを崩さずに過ごすことができたでしょうか。休みモードから早く学校生活のリズムに戻していくよう、早寝・早起きを心がけ、1日3食の食事をしっかりとりましょう。また、暑い日が続いているので、こまめに水分補給をしましょう。

「体内時計」を動かせよう

人間は、光も音も温度も分からぬ場所で生活をすると、25時間周期で寝起きをすると言われています。しかし1日は24時間です。この時間のずれを調整しているのが、私たちの体の中にある「体内時計」です。体内時計を正常に動かせるためには、

- ① 朝の決まった時間に太陽の光を浴びる
- ② 屋間はあるべく外に出る機会を増やす
- ③ 友人や家族と一緒に食事や運動、勉強をする
(社会の生活リズムに合わせる)
- ④ 1日3回の食事を規則正しくとる
などが有効と言われています。



規則正しい生活リズムで過ごせていますか

- 毎日、朝ご飯を食べる。
- 早起きをして、朝の光を浴びる。
- 毎日、ほぼ決まった時間に起きる。
- 1日3食を、決まった時間に食べる。
- 日中は、できるだけ多くの光を浴びる。
- 寝る時は、部屋を真っ暗にして眠る。

6月28日に給食試食会を行いました

当日は19名の保護者の方にご参加いただきました。子供たちの給食時間の様子を見学したり、給食を試食したりしました。「子供たちが落ち着いて食べていて感心した」「出汁が効いていた」となどのたくさんの感想をいただきました。2学期からも安全・安心な給食の提供に努めていきたいと思います。ご参加いただいた保護者の皆様、準備等にご協力いただいた役員の皆様、ありがとうございました。



今月の献立より

7日（金）重陽の節句献立

9日は、五節句の一つ、重陽(ちよう)の節句です。菊の花を浮かべたお酒を飲んで長寿を願いました。給食では、菊の花が入った和え物が出ます。

25日（火）ドミニカ共和国料理

ドミニカ共和国は、中南米のカリブ海に囲まれた島国です。トマト味で煮込んだチキン、サラダ、塩味のご飯をワッフルートに盛りつけた料理は「ラ・パンテラ（国旗）」と呼ばれ親しまれています。また給食では、ドミニカの食卓に欠かせないパンナをキャラメルで締めたデザートでいただきます。

※東京都ではオリンピック・パラリンピック教育の一環として、各学校に世界の国を割り振り、国際理解を深める教育を取り組んでいます。高陵中の学習・交流の対象の国は、オーストラリア連邦、コソボ共和国、ドミニカ共和国、レソト王国、イラン・イスラム共和国です。

<給食レシピ紹介> 鮭の味噌マヨネーズ焼き（7日）4人分

材料

・鮭	4切	① 鮭に塩・こしょうで下味をつける。
・塩	少々	② 白ワイン・マヨネーズ・赤みそ・こしょうをよく混ぜ合わせ、ソースをつくる。
・こしょう	少々	③ オーブンの天板にオーブンシートを敷き、鮭を並べる。
・白ワイン	8g(大さじ1/2)	④ 鮭にソースをぬり、焼き色がつくまで焼く。
・マヨネーズ	24g(大さじ2)	
・赤みそ	12g(小さじ2)	
・こしょう	少々	

作り方

21日（金）十五夜献立

24日は十五夜(中秋の名月)です。里芋が収穫される時期に当たることから、「芋名月」とも呼びます。里芋の味噌汁に、かぼちゃで黄色の月に見立てたお月見団子が出ます。

